エレベーター用フルカラー新塗装仕上げ“MELART－Ⅱ”

鈴木恭之*　田村正司***
窪野　優*　八木直樹+
稲葉好次**

要　旨

MELART－Ⅱは塗装技術の一種であり，①写真並みの高精細な画像と水墨画のようなスムーズなグラデーションが表現できる，②自動車外装の塗料並みの優れた耐光性を持っている，③職人技による高級感のある磨き上げられた表面が得られる，④どのような基材にも適用可能である，⑤多品種少量生産に対応できる，⑥廃棄物がほとんどなく環境に配慮しているなどエレベーターにとどまらず広い汎用性を持った装飾技術である。

三菱電機が1995年に他社に先駆けて発売した“MELART”の品質と性能を大幅に向上させたもので，'99年12月から発売している。

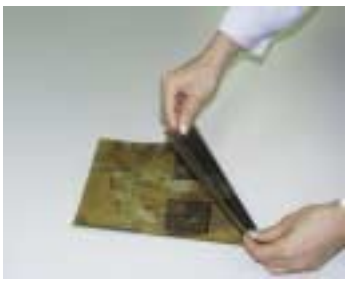
当社は，業界に先駆けて，次のような製品を開発することにした。

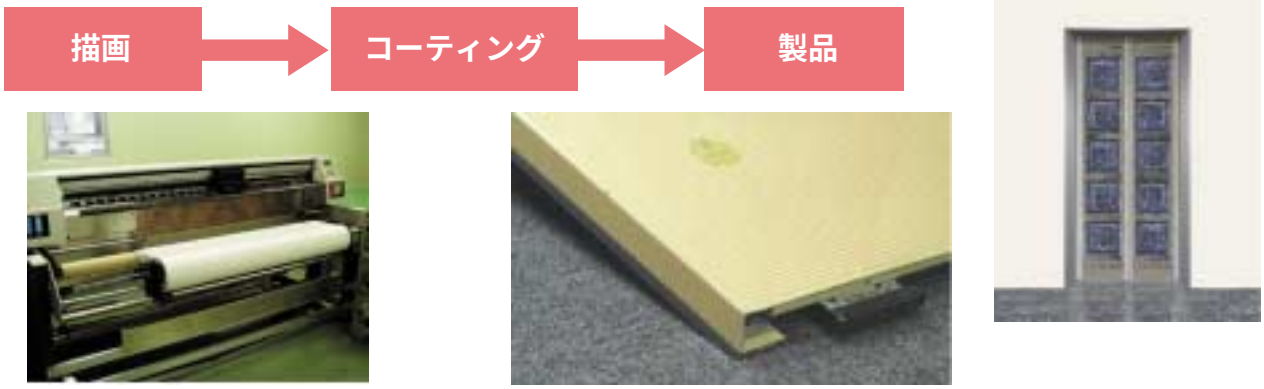
- 高精細な画像を表現できる技術の確立
- 意匠品として十分な高級感があること

研究開発の目標を下記とした。

- 大面積パネルにおいて写真やシルク印刷並みの解像度の獲得
- 多品種少量生産でも合理的コストで製造できること
- 環境に配慮した生産技術の確立
- 直射日光が当たる場所で適用可能な耐光性を持つこと

当社が独自に開発した特殊な塗膜にインクジェットプリンタによって顔料インクを使用して図柄をプリントし対象物にコーティングするもので，製版レスの新塗装技術である。





MELART－Ⅱの製造フロー

様々なソフトウェアで作成した画像データやグラフィックデータを画像処理し，インクジェットプリンタで模様シートにプリントする。プリントされた模様シートを対象製品にコーティングし，トップクリア塗装をして完成となる。

*稲沢製作所　**先端技術総合研究所　***情報技術総合研究所　+生産技術センター